

大麦管理情報 (第4号)

1 気象経過

- (1) 11月：平均気温は12.3℃（平年差+1.5℃）と高く、降水量は120.5mm（平年比51%）とかなり少なかった。日照時間は134.6時間（平年比131%）とかなり多かった。
- (2) 12月上旬：平均気温は9.0℃（平年差+1.6℃）と高く、降水量は68.0mm（平年比94%）と平年並だった。日照時間は19.9時間（平年比71%）と少なかった。

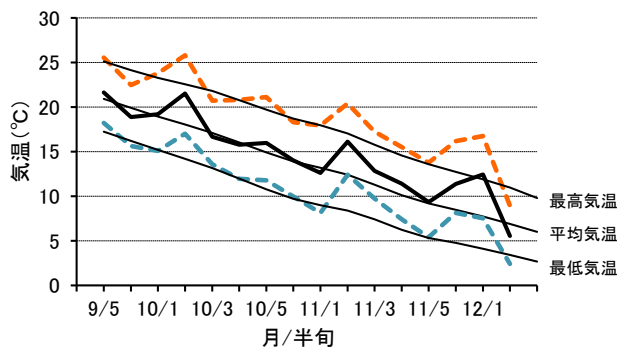


図1 気温の推移 (富山地方気象台)

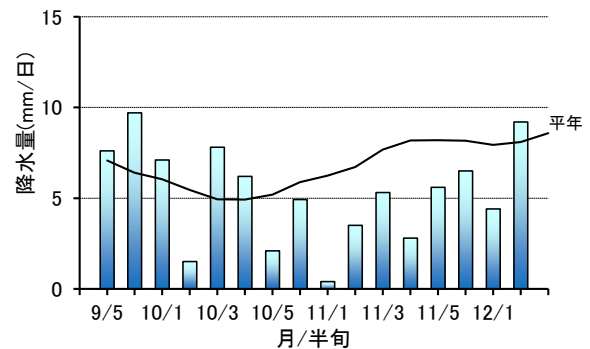


図2 降水量の推移 (富山地方気象台)

2 生育概況

- (1) 草丈は、平年よりかなり長くなっている。
- (2) 茎数は、平年並となっており、目標の越冬前茎数（600～800本/m²）が概ね確保されている。
- (3) 葉齢は、平年よりやや進んでいる。
- (4) 葉色は、平年並となっている。

表1 大麦生育観測ほ等調査結果 (12月14日)

(播種様式：ドリル)

	播種日 (月/日)	苗立数 (本/m ²)	草丈 (cm)	茎数		葉齢 (葉)	葉色 (SPAD)	調査 点数
				(本/株)	(本/m ²)			
31年産	10/8	178	33.0	4.4	770	7.0	36.9	10
30年産	10/5	197	—	—	—	—	—	10
平年	10/6	176	27.2	4.5	791	6.6	37.3	—

注) 平年は21～30年産の平均。 30年産は積雪のため調査データ無し。

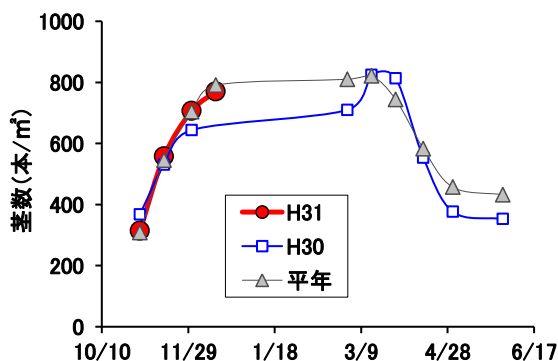


図3 茎数の推移

注) 平年は21～30年産の平均

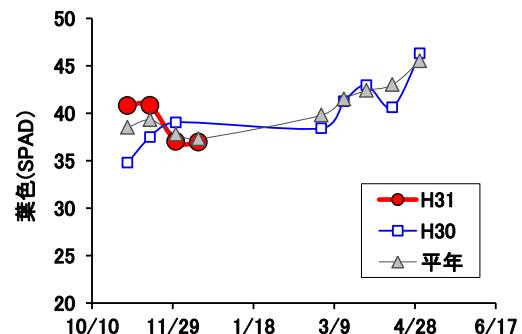
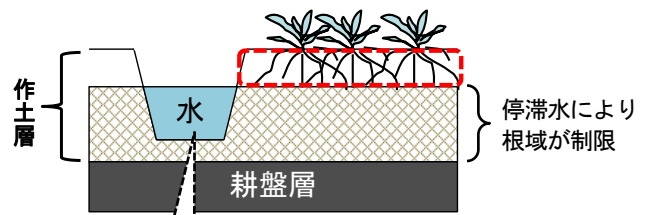
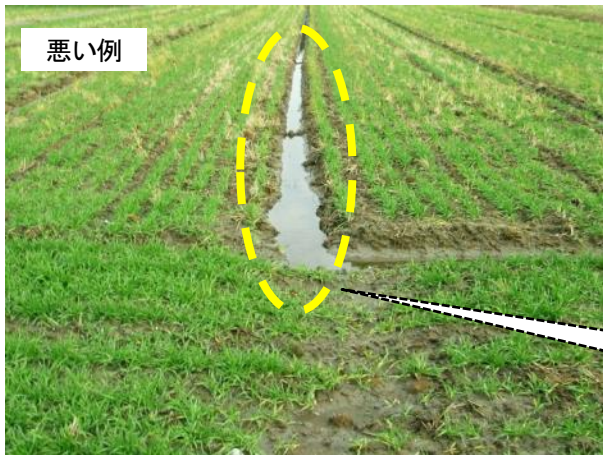


図4 葉色の推移

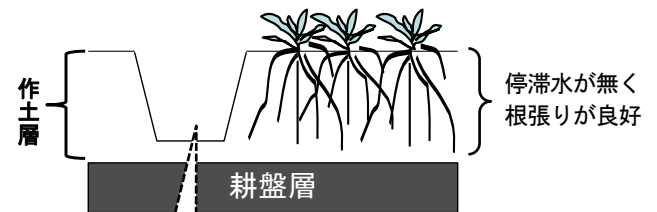
注) 平年は21～30年産の平均

3 当面の技術対策（排水対策の徹底）

- ・溝に水が停滞しているなど排水不良なほ場が見られる。
- ・雨水や雪解け水がほ場内に停滞しないよう、速やかに、排水溝の手直しを行うとともに、深く掘り下げた排水口への連結を徹底する。



溝に溜まった水を早急にほ場外へ排出する。



溝が排水口に連結され、ほ場内に停滞水がない。

排水口